

日本企業によるインド高度人材の採用と定着の現状

インド人材の採用経験について、27社を対象にしたアンケート調査からデータをまとめた。
また、56名のインド人を対象に、日本企業での勤務経験についても調査した。

80%
の企業が採用、
定着に関して
ポジティブに評価
1~10評価のうち、
5以上の評価をした割合

他国の人材と比較して、
マネジメントにおける
ポジティブな点は？

自分の意見を
積極的に述べてくれる

失敗を恐れない挑戦マインド

- 業務着手が早い
- 協調性がある
- 組織へのロイヤリティが高い
- 他人の意見を受け入れる素直さ
- 円滑にコミュニケーションを取ることができる
- 専門知識が高い

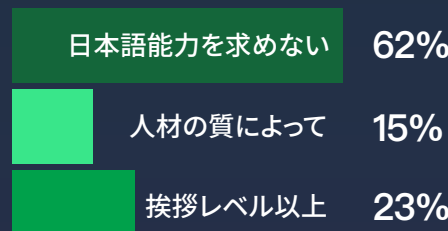
採用に関する満足度

86%
ほぼ期待通りの活躍だ



14%
期待以上の
活躍をして
くれている

求める日本語能力



採用する理由
TOP3

**エンジニア系で
優秀な人が多い**

ハングリー精神

英語力

改善してほしい点
TOP3

- 自己主張が強い
- 日本語ができない
- 仕事内容に対するこだわりが強い

その他多かった回答
グローバル全体にリソースを
割り振る余裕がないため、
質・量に鑑みてインドに
フォーカスしている

昇格できる
ポジションの上限

取締役、
執行役員

58%

本部長、
部長、
VPoE

34%

課長、
プロジェクト
マネージャー、
テックリード等

8%

コロナの状況を鑑みて、
今後のリモートワークの運営は？

- 38%** フルリモート
- 35%** 週に数回程度
- 27%** 状況による

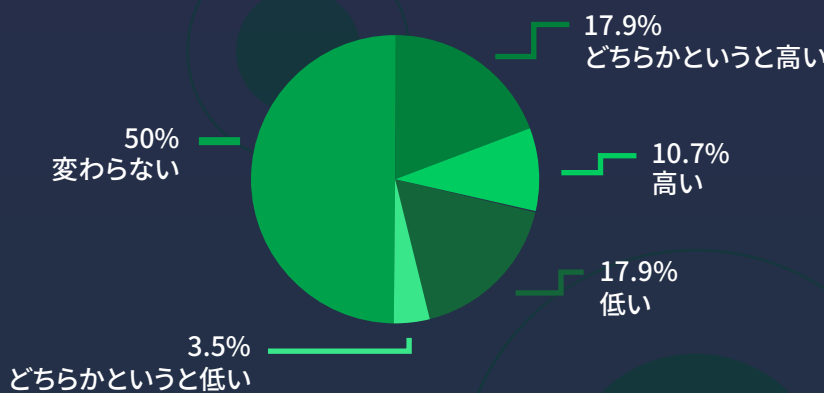


今後の高度インド
人材の採用枠

現状よりも採用枠を
拡大するまたは
現状の採用枠を
維持する方針

85%

日本人と比べた離職率



賛成
80%

「在宅勤務の導入によるオンラインでの
コミュニケーションやアウトプットベースの
業務設計の移行等により、これまでよりも
外国人材を円滑に活用できる。」

インド高度人材の日本企業に対する印象

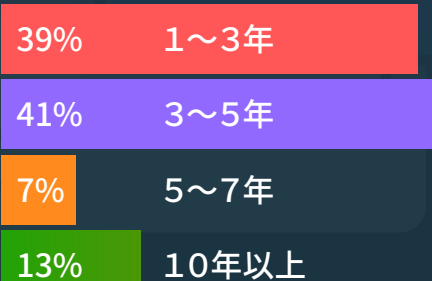
日本企業に入社した理由

- 住みやすさ
- 日本文化
- 日本企業の技術
- 日本人の人の良さ
- より良い給与
- 福利厚生
- インドと日本を繋ぐ
架け橋になれる
- スタートアップの
環境を体感できる

3/4人

が現状の業務内容に満足していると回答
その一方で、評価などの不満から長期間働くことに
不安を感じるインド人も一定数いる

現在の勤務先での
想定勤務時間



日本で継続的に
勤務したい

パフォーマンスに
対する給料の満足度

47%
満足している

53%
改善の余地あり

中長期的な
勤務地予定

給与の満足度を向上させるため、
日本企業は以下の改善施策を実施中。

- 評価制度の再設計
- 納得感のある評価
フィードバック